

団体名 <b>県立西崎特別支援学校</b>	連絡先 TEL : 098-994-6855 Eメール : school@nishizaki-sh.open.ed.jp
--------------------------	---

## 1. 実践事項（今年度の取り組み）

### 「コロナ渦での学びの保証に向けた取り組み」

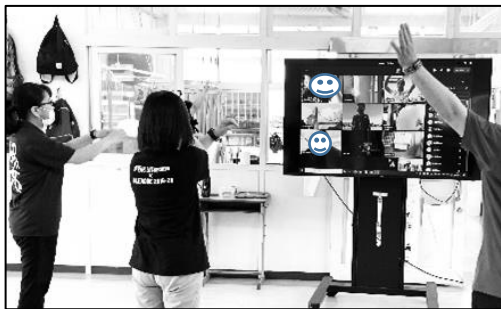
今年度は、昨年度に続き新型コロナウイルスへの対応を行いながらのスタートになりました。昨年度実施した幼児児童生徒個々の実態に即した「感染対策を行いながらの学びの保証」や「臨時休業期間の学びの保証」を生かしながら、学習活動や各行事に取り組んでいます。

## 2 実践内容

### （1）臨時休業期間や登校自粛時での「学びの保証」について

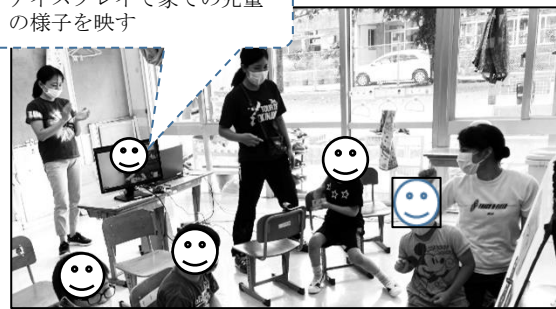
6月の臨時休業期間では高等部で、各生徒が就学奨励費で購入しているiPadを各家庭に持ち帰ってもらい、家庭学習に活用してもらいました。また「Microsoft Teams」を活用し、通常1校時の「日常生活の指導」の時間に行っている「朝の会」をリモートで行いました。自分でログインする生徒や保護者に手伝ってもらいながら接続し、健康観察や生徒・職員のコミュニケーションの場として活用することができました。

また、感染対策や体調不良で登校できない場合に家庭から授業へリモート参加することも行いました。教室の様子や家庭での児童の様子を相互で映し出しお互いを確認しながらの学習活動となりました。



【写真1】リモートでの「朝の会」の様子(高等部)

ディスプレイで家での児童の様子を映す



【写真2】家庭からリモートでの学習参加(小学部)

### （2）感染対策を行いながらの学校行事

今年度も学習活動では感染予防対策として「3密」をさけた環境設定が重要になってきました。

特に始業式等の学校行事や交流学习は、体育館に集まったり相手に向いたりすることができずこれまでのような実施ができませんでしたが、リモートでの実施を行っています。



【写真3】1学期始業式（学部毎）  
※中3は体育館に集合



【写真4】1学期始業式（学部毎）  
※中2は体育館に集合



【写真4】高嶺中との交流会  
※リモートで実施

## 3 成果と課題

感染対策を行いながら、始業式などの行事や交流学习を実施することができた。ICT機器の活用ではまだ職員のスキル差があるので校内研修や実践の積み重ねが今後の課題である。動画コンテンツの充実等も臨時休業に備えた準備として行っていく必要があると思われる。